

議案第1号

令和元年度事業報告書

社会福祉法人鋸南町社会福祉協議会

# 法人運営

## 1. 理事会・評議員会の開催

定款の規定に基づき理事会・評議員会等を開催、法人の事業計画や予算・決算の財務状況等について説明、適切な運営に努めた。

区分	議案	理 事 会	区分	議案	評 議 員 会
第1回 (1.5.16)	1	平成30年度事業報告について	第1回 (1.5.31)	1	理事・監事の選任について
	2	平成30年度決算について		2	平成30年度事業報告について
	3	評議員候補者の推薦について		3	平成30年度決算について
	4	評議員選任・解任委員会の招集について			
	5	評議員会の開催について			
第2回 (1.6.3)	1	会長・副会長の選定について	第2回 (1.12.20)	1	令和元年度社会福祉事業会計補正予算（第1号）について
第3回 (1.11.20)	1	(書面決議) 評議員会の開催について		2	令和元年度介護サービス事業会計補正予算（第1号）について
第4回 (1.12.20)	1	職員の給与に関する規則の一部改正について	第3回 (2.3.26)	1	令和元年度社会福祉事業会計補正予算（第2号）について
	2	福祉有償運送事業運営規則の一部改正について		2	令和元年度介護サービス事業会計補正予算（第2号）について
	3	令和元年度社会福祉事業会計補正予算（第1号）について		3	令和2年度事業計画について
	4	令和元年度介護サービス事業会計補正予算（第1号）について		4	令和2年度社会福祉事業会計予算について
第5回 (2.2.27)	1	(書面決議) 評議員会の開催について		5	令和2年度介護サービス事業会計予算について
第6回 (2.3.26)	1	令和元年度社会福祉事業会計補正予算（第2号）について	評議員選任・解任委員会		
	2	令和元年度介護サービス事業会計補正予算（第2号）について	(1.5.16)	1	評議員の選任について
	3	令和2年度事業計画について			
	4	令和2年度社会福祉事業会計予算について			
	5	令和2年度介護サービス事業会計予算について			

## 社会福祉の啓発

### 1. 広報「ふくし」の発行

広報「ふくし」を3回発行、社会福祉協議会の財務状況や各種事業について紹介し、町民の皆さんに社会福祉協議会について理解を深めていただくと共に社会福祉の啓発に努めた。

### 2. ホームページの充実

社会福祉協議会の業務内容や各種事業の内容について広く紹介することにより、鋸南町社会福祉協議会の周知徹底と社会福祉の啓発及び地域福祉の推進を図るために、ホームページの充実に努めた。

## 地域福祉の推進

### 1. 社会福祉協議会支部活動の支援

高齢者の皆さんが、長年住みなれた自宅で生涯安心して暮らし続けることができるよう、地域での支え合い・助け合いによる地域ぐるみ福祉活動として、支部が実施した地域福祉事業を支援した。

支部名	日付	活 動 内 容	人 数
保田支部	5/21	研修（生活支援体制整備事業について）	20名
勝山支部	5/29	研修（生活支援体制整備事業について）	16名
佐久間支部	5/16	研修（生活支援体制整備事業について）	13名
	3/9	昼食プレゼントの実施	44名

※ふれあい・いきいきサロン、歳末お見舞い等の事業は、台風被災により中止。

## 2. 生活福祉資金等の貸付事業

資金の貸し出しにより、生活の安定と福祉の増進に努めた。

区 分	内 容
福祉金庫	生活保護法の適用を受けている方や、これらに準ずる方が災害・疾病・出産・就業等の事情により、一時的に緊急支出の必要が生じた場合等、資金の貸し出しにより安定した生活が営めるよう支援した。

(資金の貸付・返済状況)

資 金 名	貸 付		返 済	
	件数	金 額	件数	金 額
福祉金庫	6 件	360,000 円	26 件	388,000 円

## 3. 心配ごと相談事業

(事業の内容) 心配ごと相談所の設置により、日常生活上の悩みごと等の相談に応じ町民の福祉の増進に努めた。

(相談員) 人権擁護委員(3名) 行政相談員(1名) 民生児童委員(2名) 計6名

(相談日) 隔月(偶数月)

(相談件数)

4/15	6/17	8/16	10/15	12/4	2/17	計
0	0	2	1	0	1	4

#### 4. 無料弁護士相談

(事業の内容) 弁護士による専門的な法律相談の実施により、権利擁護を始めとする町民の悩みを解決し、地域福祉の推進に努めた。

(相談員) 千葉県弁護士会所属の弁護士

(相談日) 隔月(奇数月)

(相談件数)

5/8	7/10	9/11	11/13	1/8	3/11	計
4	4	3	3	4	3	21

#### 5. 福祉教育の推進

小・中学生を対象に福祉教育を推進することにより、地域での支え合い助け合いの心を醸成し、町民の誰もが豊かに暮せる『地域ぐるみ福祉』の形成に資するため、各小・中学校と社会福祉協議会及び各種ボランティア団体等との交流による福祉教育の推進に努めた。

①町内の各種ボランティア団体等との交流を通じて、ボランティアについて理解を深める。

②福祉作文・標語を募集。

③ボランティアスクールを開催。高齢者疑似体験や防災教室等により、福祉に関心を持ってもらった。

8月1日	高齢者疑似体験・車イスの使い方 認知症サポーター養成講座 落語(老人・認知症について)	27名
8月8日	デイサービスの見学・交流	1名
8月20日	災害について学ぶ(東京臨海防災公園見学)	12名

## 6. 福祉車両の無料貸出事業

社会福祉協議会が所有する車いす対応の福祉車両を、通院や入・退院等に際し一般のセダン型車両では移動が困難な方の家族等に対して、無料で貸し出すことにより地域福祉の向上に努めた。

(貸出回数)

(単位：回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
1	3	8	5	8	13	6	3	2	1	5	0	55	4.6

## 7. 福祉有償運送事業

道路運送法第79条に基づき福祉有償運送事業を関東陸運局千葉運輸支局に登録、ひとりでは電車やバス・タクシー等の公共交通機関の利用が困難な「移動困難者」に対し、医療機関への送迎や買い物等の外出支援サービスを行うことにより、移動困難者の福祉の向上に努めた。

【登録番号】 関千福第36号 (許可番号：千運輸第1337号)

【登録年月日】 令和元年12月20日更新 (許可年月日：平成17年12月22日)

【対象者】 移動困難者で、あらかじめ会員として登録をした次の方。

※会員数 (令和2年3月31日現在)

① 要介護認定者	93名
② 要支援認定者	31名
③ 身体障害者	8名
④ 精神障害者	2名
⑤ その他 肢体不自由、内部障害、精神障害、知的障害者など	202名
計	336名

【登録車両】 ヘルパー用 (7台) ボランティア用 (7台) 計14台

## 【利用状況】

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	
ヘルパー	利用者数（人）	52	46	46	52	51	42	41	46	46	45	42	37	546	45.5	
	利用回数（回）	163	149	152	178	169	136	155	168	141	150	149	123	1,833	152.8	
ボランティア	利用者数（人）	50	52	55	53	57	38	57	57	48	54	49	60	630	52.5	
	利用回数（回）	163	167	168	208	184	110	163	176	154	147	139	181	1,960	163.3	
	内訳	町内（回）	74	83	72	95	89	44	46	54	31	31	35	45	699	58.2
		町外（回）	89	84	96	113	95	66	117	122	123	116	104	136	1,261	105.1
合計	利用者数 （実人数）	102	98	101	105	108	80	98	103	94	99	91	97	1,176	98	
	利用回数（回）	326	316	320	386	353	246	318	344	295	297	288	304	3,793	316.1	

## 8. ボランティア活動の推進

区 分	事 業 内 容
1. ボランティアの啓発	ボランティアコーディネーターによりボランティアに関する相談・登録・斡旋を行なった。
2. ボランティアに関する広報誌の発行	ボランティアに関する啓発資料を発行し、ボランティアの啓発に努めた。
3. ボランティア講座の開催	交通安全講習会（4/14、15名）（2/29、17名）
4. 各種ボランティアの派遣・協力	福祉有償運送に『送迎ボランティア』が協力。又、福祉施設に各種ボランティアグループを派遣。
5. 収集ボランティア活動の推進	エコキャップ、ベルマーク等の収集活動を推進。
6. おもちゃの病院	要請に応じて、おもちゃの修理ボランティアが活動。

## 9. 総合事業（生活支援体制整備事業）の推進

### ★会議の開催

- ・ 鋸南町地域支え合い推進協議会。

	月 日	主な競技内容
第1回	6/18	①平成30年度生活支援体制整備事業事業報告について ②地域支え合い活動モデル地区の進捗状況について ③訪問型サービスB事業について
第2回	12/17	①訪問型サービスB事業について ②令和元年度地区懇話会について ③地域の支え合い・サロンについて
第3回	3/17	①訪問型サービスB事業について ②訪問型サービスB事業実施要綱について ③令和2年度事業計画について

- ・ 行政との連絡会議の開催（月1回）



## ★訪問型サービス B 視察

期日	内容
8/5	南房総市社協へ先進事例視察
8/8	大網白里市社協へ先進事例視察

## ★各種講座の開催

期日	講座名	内容	場所	備考
8/22	生活支援サポーター養成研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護を取り巻く状況と介護保険制度</li> <li>・高齢者の特徴と対応</li> <li>・認知症について</li> <li>・コミュニケーションの方法</li> <li>・身近な地域でできること</li> </ul>	ボランティアセンター	24名
8/27		<ul style="list-style-type: none"> <li>・手助けするための心構えと対応の仕方</li> <li>・緊急時の対応</li> <li>・家事援助技術</li> </ul>		
1/18	生活支援サポーターフォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町主催の認知症予防講演会に参加</li> </ul>	中央公民館	17名
2/13	生活支援サポーターフォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の支え合いで期待されていること</li> <li>・支え合いの意義</li> <li>・訪問型サービス B を担う上で大事な点</li> <li>・活動する上でできをつけるべきこと</li> <li>・活動の流れについて</li> </ul>	ボランティアセンター	20名

★地区懇話会の開催

- ・開催時期：6月～8月 鋸南町全地区で開催
- ・延べ参加人数：326人
- ・協議内容：①平成29年度地区懇話会の協議内容について  
                   ②社会福祉施策の現状と課題の把握について  
                   ③地域での支え合い体制づくりの推進について  
                     「訪問型サービスについて」  
                     「地域支え合い活動について」  
                     「サロン活動について」
- ・その他：奥山区については地域独自の支え合い活動を立ち上げる

10. 介護予防と生きがいづくり事業

名 称	開催日（頻度）	場 所	人 数
手芸教室	毎月1回（第2水曜日）	両向区青年館	62名
	毎月2回（第1・3水曜日）	竜島区民会館	95名
健康体操教室	毎月2回（第1・3水曜日）	鋸南町ボランティアセンター	30名
	毎月2回（第2・4月曜日）	栄町コミュニティセンター	63名
ヨガセラピー	毎月2回（第1・3月曜日）	栄町コミュニティセンター	159名
	毎月2回（第2・4月曜日）	南町コミュニティセンター	65名
童謡を歌う（栄町）	毎月2回（第2・4金曜日）	栄町コミュニティセンター	24名
ラジオ体操	毎週3回（金・土・日）	極楽寺（竜島）	1,421名
	毎週2回（水・土）	神子学院脇駐車場（田町）	500名
勝山区憩いの場	毎月2回（第2・4木曜日）	町区青年館	115名
健康マーじゃん	毎週2回（月・金）	鋸南町ボランティアセンター	603名
サロン竜島	毎月1回（第3土曜日）	南町コミュニティセンター	17名

## 11. 日常生活自立支援事業

千葉県後見支援センター（千葉県社会福祉協議会）が事業主体で実施している日常生活自立支援事業に受託。在宅で日常生活を送る上で十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方が地域で安心して生活ができるよう支援に努めた。

区 分	サ ー ビ ス 内 容	利用者
福祉サービス利用援助	福祉サービスについての情報提供や利用手続きの援助・代行。	9名
財産管理サービス	生活費を通帳から払い出して現金を利用者に渡すなど、通帳の管理と現金の出納管理を代行。	

## 12. 共同募金運動の推進

台風被災により、戸別募金を始めとする募金活動を中止。

但し、町外からの振込みや募金箱等により、赤い羽根募金 39,191 円、歳末たすけあい募金 20,386 円の実績有り。

また、前年度実績に基づく一般募金配分金 1,124,000 円は、ボランティア関係の貴重な財源として地域福祉事業の推進に充当。歳末たすけあい募金の前年度繰越金 451,783 円は、地域支え合い活動やサロン活動への助成金支出等、歳末たすけあい運動に充当。

## 13. 福祉団体の事務局として協力

団体事務局として会の運営を支援。

団 体 名	会員数	備 考
鋸南町老人クラブ連合会	384名	16単位クラブ
鋸南町遺族会	197名	11月19日千葉県戦没者追悼式（5名出席）

## 在 宅 福 祉 の 推 進

### 1. 福祉器具無料貸与事業

介護保険で福祉器具のレンタルができない方を対象に、車いす（21件）を無料で貸し出し、在宅福祉の向上に努めた。

### 2. 配食サービス事業

高齢者が自宅で自立した生活が継続できるよう、地域における見守りネットワークの一つとして、食事の調理が困難な高齢者（28名）を対象に、配食サービスを手段としてボランティアにより定期的に状況を把握し地域ぐるみ福祉の推進に努めた。

### 3. 介護予防高齢者施策事業（町受託事業）

町が介護保険法に基づいて、65歳以上の高齢者のうち閉じこもりや軽度の認知症・虚弱高齢者を対象に、できる限り要介護状態にならずに健康で生き生きした生活が送れるよう、生活機能の向上・維持を図るための介護予防事業の送迎部門を受託実施した。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
利用者数	22	28	28	26	22	8	10	27	20	26	26	0	243	22.09
実施回数	11	14	14	13	11	4	5	14	10	13	13	0	122	11.09
延利用者数	104	127	127	111	105	36	40	121	91	128	119	0	1,109	100.82

#### 4. 通所介護事業（指定管理者）

鋸南町ケア・センターの指定管理者として通所介護事業を管理経営。要介護者等が可能な限り居宅において、その能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話や機能訓練を行なうことにより、利用者の社会的孤立感の解消や心身の機能の維持、並びに家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、要介護者等の在宅福祉の向上に努めた。

(利用状況)

(単位：人)

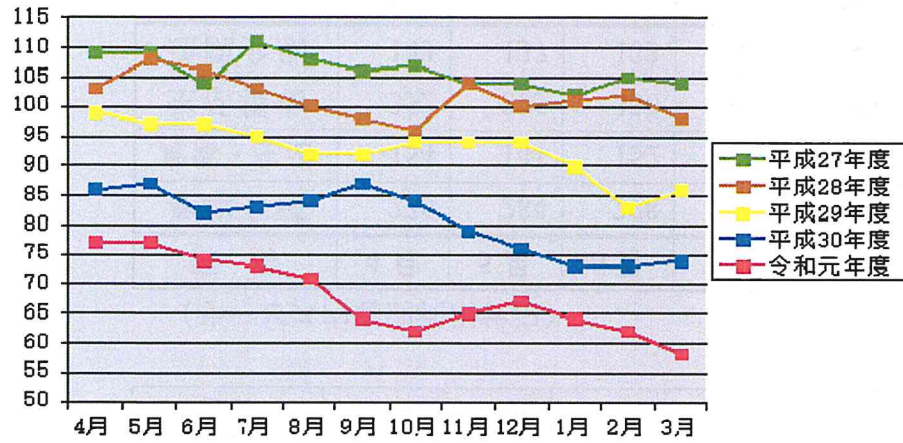
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
利用者	85	85	81	79	81	81	73	76	71	66	67	63	908	75.67
延人数	740	741	724	713	685	510	564	636	613	567	576	579	7,648	637.33
日平均	24.67	23.9	24.13	23.0	22.09	17.0	18.19	21.2	21.89	19.56	19.86	18.68		21.18

(介護度別利用者数)

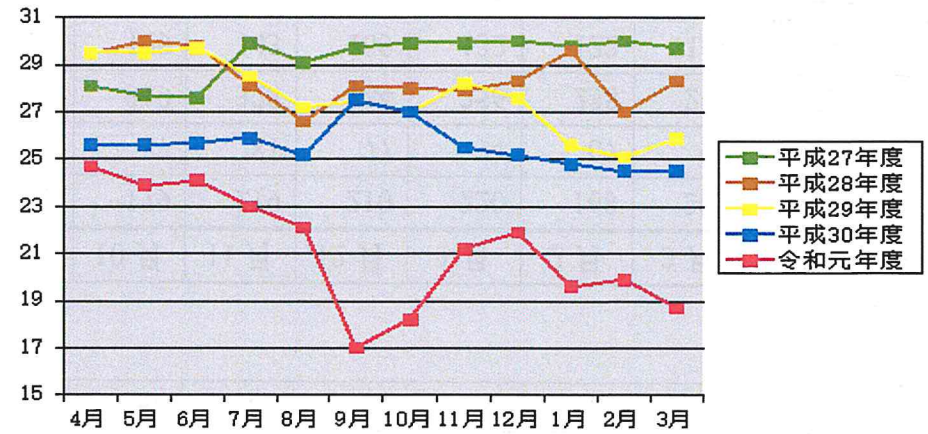
(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
介護予防	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3
要介護1	11	11	10	11	11	9	7	7	7	6	6	7	103	8.58
要介護2	30	30	29	28	26	24	24	26	26	27	24	24	318	26.5
要介護3	14	12	12	12	13	12	13	14	15	13	15	12	157	13.08
要介護4	14	15	14	13	11	9	9	9	10	9	9	9	131	10.91
要介護5	5	6	6	6	7	7	6	6	6	6	5	3	69	5.75
計	77	77	74	73	71	64	62	65	67	64	62	58	814	67.8

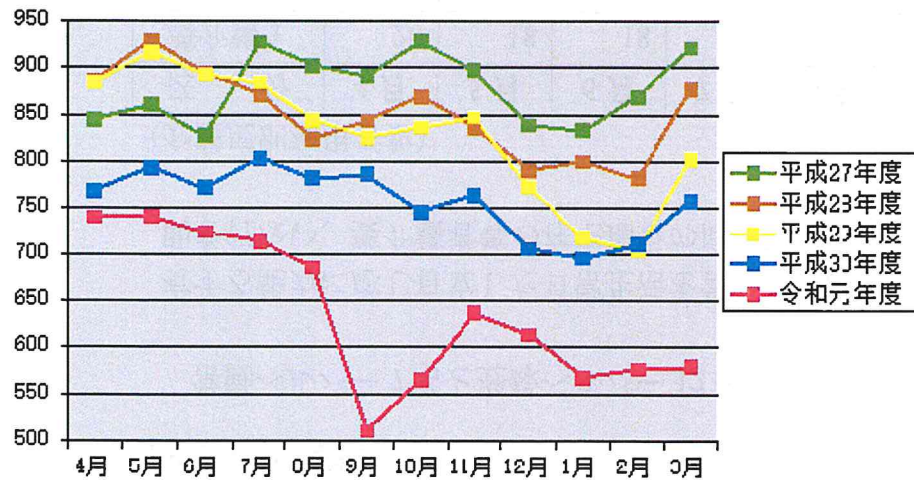
通所介護事業 利用者数の推移



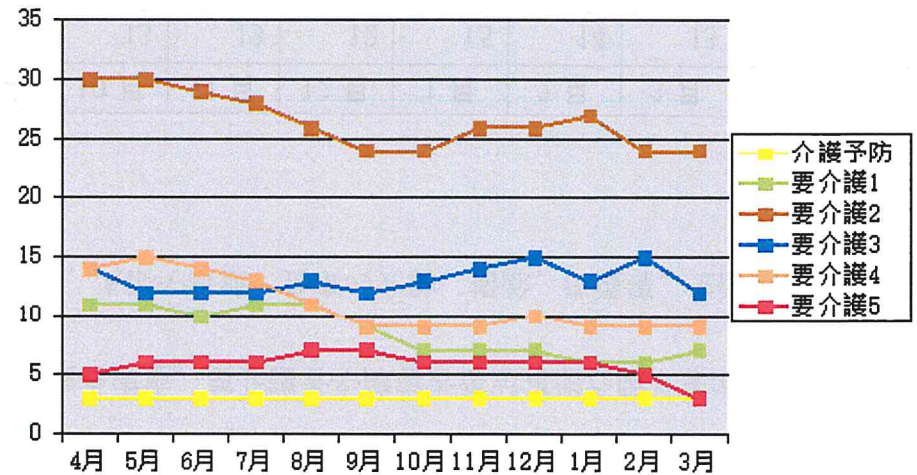
通所介護事業 1日当たり平均利用者数の推移



通所介護事業 延べ利用者数の推移



通所介護事業 介護度別利用者数の推移



## 5. 訪問介護事業

常勤ヘルパー7名と登録ヘルパー12名により訪問介護事業を実施。要介護者や障害者等が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴や排泄、食事の介助、掃除、洗濯等、生活全般にわたる援助を行ない、要介護者等の在宅福祉の向上に努めた。

(介護度別利用者数)

(単位：人)

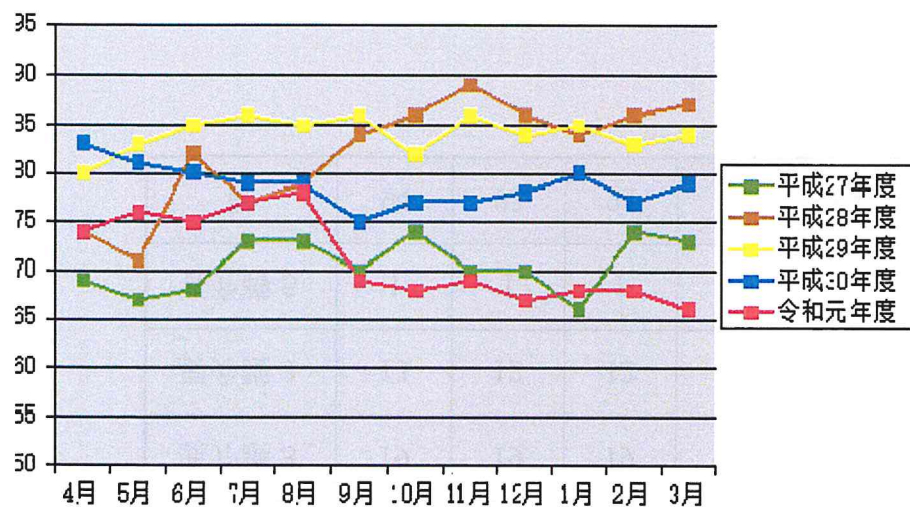
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
要介護1	20	18	18	17	18	15	13	13	12	15	14	13	186	15.5
要介護2	24	25	25	24	23	22	22	24	22	23	23	24	281	23.42
要介護3	10	10	12	15	15	13	14	13	15	13	12	10	152	12.67
要介護4	11	11	9	9	9	6	5	5	5	5	6	7	88	7.33
要介護5	1	3	2	3	4	4	4	5	5	4	4	4	43	3.58
介護予防	6	7	7	7	7	7	8	8	7	7	7	6	84	7.0
障害	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	21	1.75
合計	74	76	75	77	78	69	68	69	67	68	68	66	855	71.25

(サービス内容別利用状況)

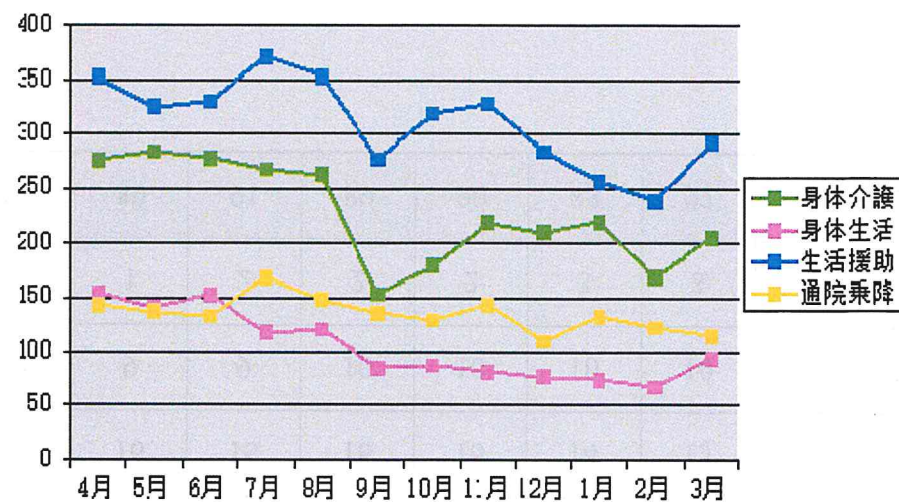
(単位：回)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
身体介護	276	284	278	268	263	153	179	219	210	220	168	205	2,723	227
身体・生活	154	141	152	117	120	85	87	81	77	74	67	94	1,249	104
生活援助	352	325	330	371	353	277	319	328	284	256	238	292	3,725	310
通院介助	143	137	133	169	148	136	129	143	109	132	122	114	1,615	135
計	925	887	893	925	884	651	714	771	680	682	595	705	9,312	776

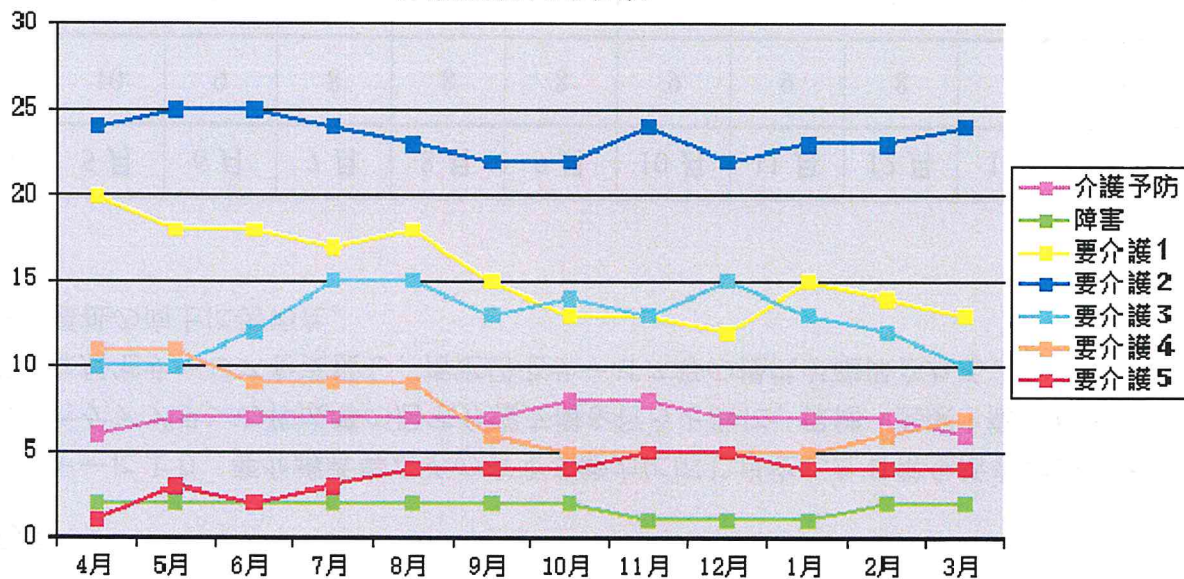
利用者の推移



サービス内容別利用状況



介護度別利用者数





## 6. 居宅介護支援事業

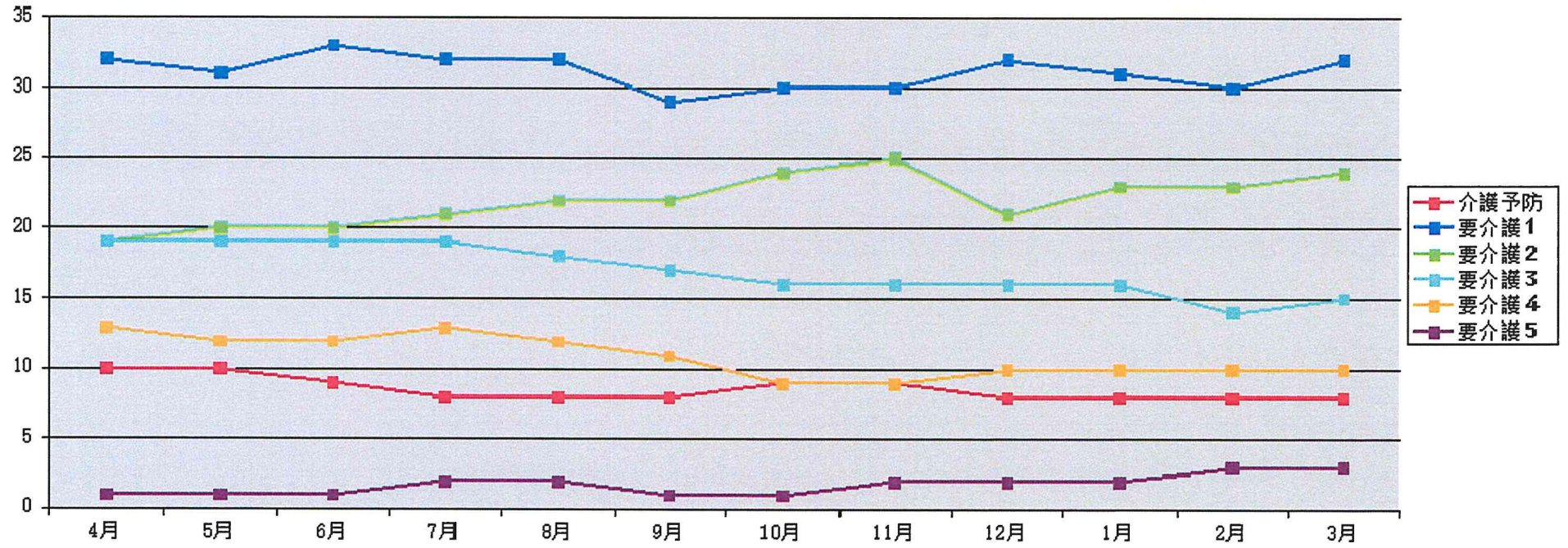
3名のケアマネージャーにより、要介護者等がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況や利用者の環境に応じたケアプランの作成等の居宅介護支援を行うと共に、保健・医療・福祉サービスとの密接な連携を図りながら総合的かつ効率的な居宅サービスを支援し、指定居宅サービス等の提供が確保されるよう、サービス提供事業者との連絡調整を図り要介護者等の福祉の向上に努めた。

(介護度別利用者数)

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
介護予防	10	10	9	8	8	8	9	9	8	8	8	8	103	8.58
要介護1	32	31	33	32	32	29	30	30	32	31	30	32	374	31.17
要介護2	19	20	20	21	22	22	24	25	21	23	23	24	264	22.00
要介護3	19	19	19	19	18	17	16	16	16	16	14	15	204	17.00
要介護4	13	12	12	13	12	11	9	9	10	10	10	10	131	10.92
要介護5	1	1	1	2	2	1	1	2	2	2	3	3	21	1.75
計	94	93	94	95	94	88	89	91	89	90	88	92	1,097	91.42

介護度別利用者数



令和元年 台風 15 号災害ボランティアセンター開設実績報告

【1】 台風 15 号鋸南町災害ボランティアセンター報告

1. ①開設期間 令和元年 9 月 13 日 (金) から 10 月 22 日 (火)  
40 日間 (実活動日数 28 日間)
- ②開設場所 鋸南町役場 9 月 13 日 (金) から 9 月 30 日 (月)  
社協ボランティアセンター 10 月 1 日 (火) から 10 月 22 日 (火)
2. 災害ボランティア活動者数  
のべ: 4, 559 人 (10/22 現在)  
他市の状況: 館山市 3,293、鴨川市 1,453、南房総市 2,593、富津市 4,539、君津市 1,728
3. ニーズ受け数及び活動状況※令和元年 10 月 22 日集計

	一般ボランティア	特殊作業系ボランティア		合計
	災害ゴミ運搬他	ブルーシート 張り ※	重機・伐採等	
ニーズ数	822	1,311	398	2,531
処理済み数	822	1,075	335	2,232
継続数	0	236	63	299

※ ブルーシート張りの処理済み数には、特殊作業系ボランティア及び自衛隊・建設業組合・消防等の活動完了数を含む。なお、処理済み数には申込者からのキャンセルも含む。

【2】 復興ボランティアセンター途中報告

1. 開設期間
  - ①開設期間 令和元年 10 月 23 日 (水) ~ 現在
  - ②開設場所 社協ボランティアセンター
2. 復興ボランティアセンター活動者数
  - ③活動内容
    - 1) 復興ボランティア活動者の状況 (推計) のべ 780 人  
・平日は平均 7 人、週末は平均 15 人で計算 (年末から年始は除く)  
 $((\text{平日 } 7 \text{ 日} \times 7) + (\text{週末 } 2 \text{ 日} \times 15)) \times 0.8 (\text{天候}) = 780 \text{ 人}$
    - 2) 相談窓口  
○月曜～金曜の 9:00～16:00 \*土日祭日を除く
    - 3) 特殊作業系ボランティアの継続数への対応
      - ①特殊作業系ボランティアチームで引き続き対応継続
      - ②千葉県ブルーシート展張対応窓口の紹介
      - ③千葉県南部災害支援センターの立ち上げ 令和元年 11 月 1 日

令和元年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年5月

社会福祉法人 鋸南町社会福祉協議会